いわき民報

平市田町四八　電話一三
雑誌兼印刷人　千輝克巳
兼発行人
日刊　但月曜を除く
定價一月四十円　一部一円五十錢
發行所
いわき民報社

驛前幹線路の促進要望

平市復興土地區畫整理委員會が

平市復興第五回土地區畫整理委員會は去る三十日平戦災復興事務所に開いて、新川以南童子町、堂根町の一部の換地豫定地位置の決定等を行った、その席上、大嶺會長の緊急動議に依り驛前地區幹線道路の着工促進方を決議、市及び戦災復興事務所その他關係方面へ四日提出した

【決議】平市復興土地區畫整理は當局の努力の下に着々進行するように見受けるが局部的にみればまだ〳〵遅々たる處も多々ある樣である、特に驛前地區幹線道路は未だ大部分未着手の樣に見受けられる、各都市の戦災復興區畫整理狀況をみるに折角計畫豫定せられながら實施が遅れているために實際の土地所有者が利用出來ないでいる間にヤミ市場等が建設せられそれ等の利得のため使用せられて土地所有者は却って傍觀している樣な狀態は隨所に見受けられる處である、本市に於いてもかゝる狀態の出現せられざる以前一日も早く立派な道路が建設せられ壯觀なる都會美を實現せられる樣念願するものである、右區畫整理委員會の決議を以て復興の進捗に一段の努力を拂はれる樣當局に要望する次第である

七夕祭復活に

一趣向をこらす商店街

銀座街一丁目の秘策既に成る

本社主催の綜合文化祭は往年の七夕祭を復活を主題としているため市民の人氣を沸騰させ、各町商店街がそれ〴〵秘策を練っているが、銀座街では驛前と銀座通り入口に七夕塔を建て各個々の七夕飾つけのほか連合七夕賣出しを計畫、一丁目商店街は本社の催しに賛同町内四ヶ所に七夕祭の電氣裝飾を設け、五色の吹流しをつけることになっており、スピード七夕クジサンマー賣出しを行って一等千円以下五等まで賞品を贈ることになった、殊に十日から三日間同町平活版所前でニューアンサンブルの軽音樂バンド屋外演奏會を開催する

スピード七夕クジ

十日から三日間、百円買上毎に籤一枚進呈、五色の紙に水出し式で其の場で判る
▽一等　千円　一本
▽二等　三百円　五本
▽三等　百円　二十本
▽四等　五十円　五十本
▽五等　十円　三百本

参加既に百六十七店

人氣沸騰の店頭裝飾競技大會

サンマー賣出しに呼應して設けられた店頭裝飾競技會には各町殆んど漏げて参加、三日現在の申込みは百六十七店に達した、尚續々参加申込みが豫想されている

◇参加申込

▽一丁目、二五▽二丁目三〇▽三丁目、二二▽四丁目一七▽五丁目、一一△銀座街、三五△金座街、七△才槌小路、紺屋町、一七△田町大通り、四

園藝農協組合成る

石城郡園藝農業協同組合は本社主催綜合文化祭の行事は十種目にわたるが、このほか將棋、愛好家の興望により「將棋選手權大會」を追加開催することになった開催要項左の通り
◆日時八月十五日八時より
◆場所平市五丁目將棋會所
◆競技方法A、Bに分け

本社文化祭行事に

追加　大會將棋

十五日平の將棋會所に

民自黨縣支部大會延期

民自黨縣支部結成大會は來る十日福島市に於て開催の豫定であったが都合により延期となり九月初旬開かれる模樣である

ヤマの勞働條件實情を

平監督署四日から調査を開始

平勞働基準監督署では勞基法の實施及のため炭鑛の使用者側と勞務者側の勞働條件（六月末日現在）の實情を調査、兩者の意見に食違う點があれば現場調査を行い指導に當ることとし四日から十二日までの豫定で調査を開始した、調査要項は左のとおり
◆事業上でどれだけ法律を遵守しているか◆法の施行によって勞働條件は全般的にみて向上したか◆法の施行は生産に如何なる影響を及ぼしたか◆同じ仕事をしている男女は同一の賃金を支拂はれているか◆勞働者の國籍信條（特定の宗教者、若しくは政治的信念（例えば共産黨員）又は社會的身分を理由に勞働條件に差別的取扱いをしているか

なお完了の上は磐山勞働基準監督一覽表をも作成し今後の運營の參考資料ともするので期待されている

熟練印刷工募集

◇種字、文選に經驗ある者
◇年令三十五才以下、平市内居住の者に限る
◇希望者は履歴書持參されたし

いわき民報社

鹿島鑛の獨立不可能

常磐勞組六日執行委員會開催

會社側の回答は

常磐炭鑛勞組では去日二十六日會社側に對し鹿島鑛の獨立勞務委員會設置區長公選その他四項目を要求中であったが三日會社側から左の回答を受理したので六日湯本自治會館に執行委員會を開き態度を決定する
▽鹿島坑の獨立は實地條件からみて不可能である▽各鑛に鑛務所設置は勞組の意志に副う樣努力する▽勞務委員會設置、區長公選は勞働協約と緊密な關係があるので勞協改訂を前提として總委員會で決める資材割當委員會設置は指定炭鑛には生産協議會があるのでこの機關で運營したい

◆賃與A　一等千円二等四百円　三等三百円四等二百円
B　一等五百円二等四百円　三等三百円四等二百円
◆會費百円、辨當持參の事

湯本警察署新築決る

故比テルさん宅跡

新發足以來消防團所に同居中の湯本町自治警察署は今度

平勞基署の慰勞水泳會

平勞働基準監督署では八日慰勞會を兼ね植田町鮫川で水泳會を催す

母子寮の竣工近づく

收容者は一應希望調査後選擇

かねて建築を急いでいた平市母子寮は縣へ依頼した疊が豫定通り到着すれば十五日ごろ完成するのでこれが收容する三十八世帶について市では六日午後一時より公會堂日本間に民生委員常務委員を開き入寮者のせん衡方法を決めることになった、市ではこれに先だち十五才未滿の子供をもつ未亡人の該當者調査をしたところ百二十名あったので相當希望者があるものと見ており結局民生委員を通じ一應希望者を募り更に民生委員を以って組織するせん衡委員會によって最後の決定がなされるものと見られている

取敢えず十八戸へ

市で受付開始す

市では建築中の母子寮のうち十八戸が完成したので取あえず
△陸海軍人及び引揚者未亡人にして十五才未滿の子供を有する者
▽現在眞に住宅に困っている未亡人
の中から入寮させることに決定、目下入所申請書（用紙は市社會課にある）の受付中

平地區署員の表彰具申

好間平を中心に荒すこと三十八件、總額三十五万円に及ぶ盜みを働いていた破廉團既報の前科一犯齋藤久一、今富橋國一、贓品故買一犯藤年の三名を四日間

平第四校PTA藝能會とバザー

平第四小學校のPTAでは十一日の舊七夕祭當日午後七時から三時まで青年團後援の藝能コンクールとバザーを開くことに決定、上、中、下、の各部落の青年が參加するが、平窪と隣接する北目、城山方面にも參加を求める勧誘狀を發送、多數の來會を希望している

緑陰會

平第四小學校PTA主催の第一回緑陰會は去る二日上平窪で行なはれたが、引續き五日下平窪、七日中平窪で開催する

内郷映畫クラブ鑑賞座談會

フランス映畫吾等の仲間を内郷町映畫鑑賞クラブでは六日午後五時から事務所にフランス映畫「吾等の仲間」の鑑賞會を開く、なお午後七時からは同映畫の座談會を行う

濱通警察對抗野球組合せ

七日富岡中學校で

縣下警察署對抗野球濱通り豫選は七日午前八時より富岡中學校球場で開催されるが組合せは左の通り
◇中村（地區、自治混）對原町（地、自）
◇富岡（自）對平（地、自
◇内郷（自）對湯本（自）

湯本兒童公園

十ケ所設置に決る

湯本町兒童公園は十ケ所に決定、都市計畫の一端として兒童福しを圖るため設置することになった目下遊び道具の設備に努めており將來は理想的兒童公園とするものである

湯本町溫泉神社、中ノ寺、上ノ寺、下の寺、吹谷幼稚園、役場前道路廣場、舊校舍側、勝藏院（關）、梅林寺（水野谷）、三峰神社

少年溺死

須賀川町西六丁目無職市尾ミヨさんの次男一男君（八ツ）は三日午後三時ころ四倉の親戚に來て全海岸で水泳中溺死

◇小名濱、江名對植田（地自）

にわたり徹宵張り込みで捕える

平地區警松永巡査部長及びその指揮下の大升大、禅正松兩刑事、熊谷四郎、鈴木勝榮兩巡査は四日縣に表彰方具申された

濱地區一丸として農村工業協同組合成る

農村工業の振興を目指して濱通り八十五ケ町村を打って一丸とした濱通方部農村工業協同組合連合會は二日平勞働會館に結成初年度事業計畫、定款、縣下各種農協組連合會加入の件等を協議役員は左の如く決定した

なお全連合會は四倉、大浦、小名濱等の水産物加工、製鹽農産物加工の各製造工場を譲り受けること〻初年度事業最高限度借入金を二千万円と豫定してた

【理事】▲石城郡酒井專治（大浦）志賀久馬（鹿島）長瀬誠明（小名濱）三郎（高久）草野淺右衛門（小川）▲双葉郡根本源齋（大久）大和田丈夫（岩野幸助（浪江）▲相馬郡平間稔駒ケ嶺下一郎（金房）吉田進（中村）

【監事】▲石城郡荒利雄（泉）▲双葉郡中里三郎（長塚）▲相馬郡高田爵（上眞野）

社告

八月分から本紙定價を次のやうに改めました。

尚本紙は毎週三回タブロイド版半戦の小型版を發行していましたが、今月から全部タブロイド版に紙面を擴大し、九ポイントから七ポイントに活字を改めて記事の收容量を倍加することになりました

新定價

四拾圓	（税込み）
五拾圓	（税込み）

一部賣り壹円五拾錢

いわき民報社

いわき寸言

◇衣料品登錄店の競爭激し、登錄の時だけネコナデ聲を出すな
◇策士とは小刀細工の名人の事、大策士とは無策士にしくもの
◇都合の悪いことはわれるおエラ方の常套手段ですナ、いま更愚くに驚らぬ？

いわき報案内

有名商店

平興藥社　平市南町六七　警察署前通り　ベアリングとスチールボール

機械と工具電導裝置一般　平市四マルトモビル　佐藤鐵工販賣部　電七三一・本社三六二

サンダルで　夏はさわやかに！　スガタ靴店　平市銀座五七

ベーマネントウエーブ　婚禮着付　水野化粧院　平驛前電六七八

測削工具　切定工具　ベアリング　合資會社スサト商會　平市五ノ一電二八

修理・迅速・丁寧　コロンブスエー　ゲスモス　各種靴墨取扱　深谷靴店　平市中央通

御知らせ

時下愈々盛夏と相成り御引立様には御健勝の由誠に喜ばしく存じます、今般私達組合員は小名濱飲食業組合より分離致し組合更生の運營を目的とし同志十六名を以て團結致した左記組合を結成し八月一日より發足致す事に成りました何卒倍々の御引立と御厚情を賜り度御知らせ旁々御願ひ申上げます

昭和二十三年八月

名稱　小名濱厚生飲食業組合
組合長　柴山仙助
外組合員一同

詩

委託工加工を始めました

金時　小名濱町西町（電一二八）
大原屋　小名濱町横町
一平　小名濱町下町

七夕復興祭
七夕紙及材料
クス玉折紙その他
豐富に取揃へてお待ちしております
平市一丁目　森下商店

開業御挨拶
齒科一般
石島齒科醫院
院長　石島公德
平驛前（日銀通り）電六五〇

長男陸軍兵長榮一儀
絆送の際は御多忙中遠路態々御會葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜はり御厚志の段深謝に堪へません早速拜趨の上御禮申上ぐる處ですが略儀ながら取敢ず書中を以て御禮申上げます
昭和廿三年八月四日
平市植田小路二二
父　石山信雄
外近親者一同

海

小名濱から　吉屋貞一

氣壓の配置もいよ〳〵本格的な夏型を呈して來たけれども、この分でゆけば今秋の豐作は先づ明るい見通しを持つわけである。暑さを避けるには涼しい場所に居るに越したことは無いが、この窮乏時代にそんな呑氣な注文も付けられないから、一層のこと、暑い〳〵とこぼしながら寢すのも一つの消夏法であろう。

「いうまいと思へど今日の暑さかな」と氣取って見たところで仕方が無い。無雜作に暑がるのが氣樂でよいと思う。

さて蟹越線に乘って川前渓谷に涼風を尋ね、文化日本の夏を追うもまた一興かと考えたけれども、久し振りに太平洋の海風を浴びたいと思い立って、小名濱の岸邊をさ迷うことにした。

天氣は申し分なく、波靜かで東の綱取崎と西の側崎に囲まれた灘内遙かに眞帆片帆が古めかしい形容ながら白鳥のように浮んでいる。ナギサは人で埋まる盛況で、キャンヂ一を横にくわえて岸にたつ、お嬢さんもある。人の群がと絶えた海に栗毛の馬を乘り入れて縦横に白いしぶきを散らして面白がる者もあって、『夏の海祭の神輿洗ひけり』の句を連想する。元の蹶家艦澤風が代用防波堤として今は誰かえりみるものも無い。

この港は明治の中頃まで横濱の中繼港の位置を占め、船舶が幅そうしたそうであるが常磐鐵道の開通するに及んで貨物が陸から運送されて以來船の出入が減少したけれども大正七年から修築工事を始め更に商港の計畫を立てたので第二種重要港灣の指定を受けることとなったので、昭和四年から國庫補助を受けて九ヵ年繼續事業で築港をすすめ今日なお更に完成の道をたどる有様であるが將來は太平洋面で指折りの商港に進出する可能性あるものと思われる。

三千トン級の船を二隻横づけになる岩壁にコークスを荷上げしている六百トンばかりの淺間丸の近くに鹿ニシンを滿載して來た北隆丸、鱈鮭を積んだ北進丸などが續いて、その隣り側に靜岡縣松崎港の三社丸という百トンあまりの鰹舟が二千五百貫の鰹をあげての休憩中である。帆柱の網に夜釣りをしたイカがほされながら、スルメの薫艦節というところか。薫醸室に館長さんを訪うて一寸漁場の様様を尋ねてみる。伊豆から金華山近くの沖合いに直航したが途中で漁群を發見しなかったそうで、小名から四百數千カヘリの北方で鰹を釣ったとの話。一船員のいうところに依ると小名はリンタ油が少ないから困る。福島縣は一般に氷も多くないとも付け加えた。

近頃は鹿谷崎の沖三十カヘリあたりに魚群がいると傳えられるが、本縣の船が概して金華山附近に出漁している事實を考えると、或は鰹が二群に分かれていないだろうか。

今夏はまだ〳〵漁獲がありそうに思われる。鰹の漁業に就いて考察すれば、太古から食糧に用いられ、石器時代の貝塚から殊に關東北のものから澤山に發掘されている。最初は殆んど生食されず干物とされていたようで、伊勢雜記に「かつをという魚は古へは生にて食せず、乾したるばかり用ひしなり」と記されたのである。王朝時代は鰹の煎汁を濃厚にして當時で最高の調味料として喜ばれたそうで、稅の一種と見ての貢獻量が海產魚類中で一番多いのが鰹であったことは如何にその漁獲高が豐富であったかを語るわけである。

その時代の末期に肉食禁止令が出たので上流の者は鰹を食わぬようになり、且つ下魚と賤められて來たけれども、鎌倉幕府の成立後は武士の間に賞味され始めたのは鰹『勝魚』との意もあるであろう。

近海の鰹を網でとったり、モリでついたりしたこともあるが、この魚は昔は岸近くに來襲する場合に、ナギサには上って手づかみにしたという傳說もある位、で陸地から三十四カイリ沖に漁場のある時も少なくなかった。

江戸時代から明治初期にかけて駿河灣内に襲來したことも

衣料品立候補店舗決る

平市十一軒、郡部九十七軒に

郡市の衣料品小賣店舗再登錄資格審査會は三日午前と午後に分れて平市公會堂日本間に開いた結果、平市は十一軒、郡部九十七軒の立候補店が次の通り決定このうち市は三軒郡部は十五軒が選擧により振り落されることになるので宣傳戰はいよ〳〵四日から酣されたので活潑化して來るものと豫想される

【平市】遠藤商店、ウロコヤ、福田屋、マサゴヤ、市農業協同組合、ぶでや、山家メリヤス店、平生活協同組合、伊關呉服店、ハシモトヤ糸店、鶴屋商店

【石城郡】岡村名△泉村農業協同組△渡邊村農業協同組合△植田町染屋、小松屋通農業協同組合△山田村農業協同組合、農業協同組合△錦町農業協同組合△勿來町地區生活協同組合、金子屋安田屋、佐藤商店、田口商店、西村呉服店、丸ト商店、羽山商店、石橋商店△好間村小田炭鑛、農業協同組合△上遠野村農業協同組合△入遠野村農協組△川部村農業協同組合、飯田屋△田人村農業協同組合、農業協同組合△飯野村農協組△夏井村農協組、松屋△高久村三河屋、農協組△豐間町質屋久一商店農協組△江名町農協組、中山商店、菊屋△鹿島村農協組△小名濱町農協組愛宕下農協組、金成屋商店出村屋、日本水産、サカエヤ支店△磐崎村農協組

澤渡村農協組△神谷村農協組、茶目屋△大浦村農協組△四倉町農協組、編屋、濱屋、加登屋、漁業會、あまさけや、小林洋品店、岡田商店△大野村農協組△上小川村農協組、眞棚商店△川前村農協組、農協組△川部村農協組△草野村農協組△内郷町片寄商店、△三阪村佐藤商店△草野村マサゴヤ支店△内郷町戸部炭鑛内郷生活協組合

飯米通帳紛失五十册

配給所台帳で特に臨機に配給

去る二十七日から三十一日まで行った市配給課の新嘗飯米通帳の切換事務は豫想以上に混雜した爲つい紛れて行方不明の飯米通帳が約五十册もある、市民もこと主食に關係することゝてあわてゝおり市でも對策を食糧配給公團出張所と連絡、通帳紛失者には今回限り特に通帳がなくとも米穀配給所の台帳により臨機應變に配給一時後く事になった

この原因は市配給課では縣は今月一日まで交付を完了せよと指令しながら肝心の新通帳は二十六日午後になってやっと定數より三千枚も不足の四千四百枚しか到着せず不足分を縣へ督促する一方翌二十七日はこの捺印などの準備に夜業を續けて切換に當ったが當之助屋△湯本町農協組、九頭見洋品店、酒井洋品店甲斐屋、相馬屋、石屋商店丸て洋品店、秋田屋、芳賀商店△内郷町農協組、朝鮮生活協組、マルマン△好間村農協組、イガリヤ商店、菅野商店、佐野屋△赤井村農協組、晉羽屋商店、增田屋△永戸村農協組、旭屋△

縣のスローモー等數々が原因だ

市配給課の辯

今後は連絡を緊密に

たかつき保育園差別問題解決

先月十七、八の兩日市で開かれた縣保育大會は平隣保館が中心となり議事を進め同じ地元のたかつき保育園にはさっぱり熱意を示さず就中見學に當っても平隣保館のみで折角準備を整えた、たかつき保育園には見學させなかったことなどから『當然平市で開催する場合には兩保育園とも同じ立場上一致協力せしめてその實をあげさすべきである』とし、このかげには社會事業にあるまじき不明朗さが潜むものとしたかつき保育園側も不快としているがこの眞相は飽くまで追究し双方共に誤解をとき明朗化を取戻さなければならないと第四校PTA會長矢吹龜作氏が仲に入り三日午後一時半より市公會堂日本間にたかつき保育園主飯野盛男同幹部山森正一、同PTA副會長三浦富夫、隣保館保育中里たまよ、市山野邊社會課長らの諸氏が參集、この間の事情釋明會を開き種々懇談したが結局これは縣主催ですべて縣の計畫に基いて議事を進行したまでであるとの結論を得ると共に今後はたかつき保育園の存在も市側がはっきり認識して連絡を一層緊密にすることを約して一應解散した

會大育保縣のもつれ釋明會

捨子の切替濟

通帳百通余

現在待主がなく市配給課に屆出を待っている切換濟みの通帳は各區單位にまとめて百通余り保管されているがこれは市民が勝手に各自の通帳を求めて持ち歸る仕組みで係員の學生も臨時だけに『若し自分の通帳があれば持ち歸って下さい若しなければ再發行します』と誰れがどの通帳を持って歸ろうが問題外といった態度に一層紛失を多くしているとも一部市民から指摘されている

酪農視察團

市も派遣

平鎮中堅農家十名に補助金を交付し市では今後の農村經營は合理的な酪農によるほかなしとかねて平鎮方部へ家畜の奬勵を進めて來たが、今度十日から三日間札幌市を中心に開かれる日本酪農學會主催の北海道酪農視察團の一行へ平鎮から中堅農民十名を選び市から補助金を交付して參加させることになった、一行は我國酪農發祥の地である北海道を視察酪農の眞の姿を探求しその長所を今後の酪農經營に導入し農業復興の一助たらしめようとするもので大いに期待されている

内郷町でも夏季大學

十一日から三日間宮・内町で

内郷町夏季教養講座は内郷町役場常磐内郷鑛行事部その他文化團体の後援のもとに來る十一日から十三日までの三日間毎夜六時から九時まで宮・内町兩小學校に開講する、講師は左の通りで全部町内在住の文化人ばかりである

◇A組繪畫（遠藤正二）キリスト教（齊藤實）映畫（濱崎廣太郎）◇B組スポーツ（齊野輝夫）教育（田邊實）生活科學（谷川信一）◇G組英文學（長谷川克己）社會教育（橋狩克巳）社會醫學（根岸雄）

■トウランプ募集■
特約店
一町村一店に限る
至急お申込み下さい
電燈電力工事請負
各種機器販賣
藤浪電氣
平市白銀町電828

常磐鑛でも夏期大學

湯本、内郷兩町で常磐炭鑛勞組では組合員の向上をはかるため今四日から常磐小學校及び内郷鑛勞力館の二ヶ所で夏期大學を開講した講師と課目は左のとおり

◆國内政治について朝日新聞論說委員石島芳二◆現代社會思想福島經專教授伊藤進◆給與問題中央勞働學院參事ろう山京◆本縣に於ける勞組法第十一條違反について縣勞働委員會事務局長藤澤和夫◆勞働協約の實際中央法務廳事務官松岡三郎◆最近勞働運動の動向中央勞働學院勞働相談所長◆國際情勢について福島民報社長飛島定城◆組合と政治縣炭鑛員救助に出たチャカ船

一◇映畫紹介◇一

戰爭の若芽から續篇

癈墟

中映上で館樂聚

一九四〇年ナチス暴壓下に蹂りんされた世界文化、世界民主主義思想殺戮の責任常磐炭鑛勞組訓組合長熊田豐次◆勞働委員會の性格縣石炭特別勞働委員渡邊兼太郎

生の地ギリシヤがその悲慘な廢きよの中から再び國土再建の意氣に燃えて如何に立上りつゝあるか？、この映畫はこれを如實に示している、給食に群れ新しい衣服の支給に喜ぶ子供達、或は戰禍に不具となった人々や荒れ果てた耕土にたくましい鍬を振う農夫達の雄々しい再起の姿等同じ境遇にある我々日本人が日常身近に接している問題だけに、その受ける感銘は實に深い、洋の東西こそ異れ共通の問題に眞けんに取組んでいる彼等ギリシヤ人を見る時、我々は日本の現實を省みどんな感慨を受けるであろうか、今こそ我々は日本民族のほこりを高くかゝげて自ら再建の途をより眞けんに歩まねばならない

灰

潤で避暑客の人氣ものとなっているチヤカ船（一トン半發動機遊覽船）が死人を蘇生させた話一日の日曜に四倉海岸で溺死した好間村古河炭鑛員を救助に出たチヤカ船いくら探してもそれら七い姿が見えず寂しく引揚げようとすると、三十間ほど離れたところに人間らしい頭が見えるスワとばかり引揚げると最早完全に息の絶えた死体それも

優秀各種
ミシン
販賣・修理・部品
平二丁目安田銀行向側
石川商會ミシン部

金庫は甲子（キノエネ）
大型・小型・手提
（在庫豊富）
廣屋金庫部
小名濱　電話一六八

精神科
内科
平市番町
組小路
新田目醫院
アラタメ
電15

カットラッタ
カットラッタ
價入高賣
市目六丁七
平三電

健康のモトは
毎月一回清腸日を
1 腸の毒素排除（清腸藥）
2 回虫燒虫の驅除（虫下シ）
3 レバロン、カルシウムの營養素の補給
（ツカレ、ムシワカズ）
日本健民厚生師會研究員
國民健康保險藥劑師
公衆衛生師
藥劑師
阿部康雄
阿康藥局
平市田町銀座街

■新築移轉お知らせ■
湯本町表町常陽銀行湯本支店隣
舊同町裏町
右の通り新築移轉致しました何卒よろしくお引立の程願ひ上げます
御婚禮着付一式
日本髮美顏術
草野パーマネント
草野セン

ハート美人
産制と子防に
社交に家庭に
各藥局にあり

生徒募集（晝間部午前八時）（夜間部午後六時）
速成科（高女卒）三ヶ月
普通科（尋高卒）五ヶ月
平市田町五五（電一〇四）
榮タイピスト養成所

店舗移轉御挨拶
平藥格別の御引立を蒙り有難く御禮申上げます、今般一層の御便利を計り度いと存じまして左記の所で營業を致しますから相變らず御愛顧の程を切にお願い致します
◎移轉先　平市鐵治町　二丁目遠藤帽子店より東へ五軒目
吉田屋呉服店

電話番號變更御知らせ
耳鼻咽喉科
舊の
大和田病院
一七〇番が復活しました
平市南町十六番地